# 事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

地域生活学校開催支援事業

900		心填工冶子仪用住义该学未
[長期総合計画]		
分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	6	安全で安心な市民生活の確保
施策	3	消費生活の向上
取組方針	2	ライフステージに合わせた消費者教育の実施

## [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未色力(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	総務費					
会計•	項	市民生活費					
予算区分	目	市民生活総務費					
	大事業	市民生活事業					
	中事業	地域	生活学校開催支援	事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	S49	~	無し	担当課・担当課長・Tel	市民生活課	上野山 茂	435-1045
事業実施の根拠法令				関連課			

# 1 事業内容

_	-	ナ ハシ ナロ						
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
Γ		生活学校運動の充実を図り、	. 地域が求める生活学校運動	を展開し、社	消費生活知識の	の普及・向上、地域の生活環境	、レジ袋削減運動等の取り組み	など、身近なテーマによる住
		会の変化に即応した地域活動	動を促進する。		民運動を行う和	和歌山市生活学校を支援する。		
1								
:	事							
- 1	事業目的							
П	的							
ľ								
T			平成28年度	平成29	年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
1			食育を通じての地域の子育て	食育を通じての	地域の子育て	食育を通じての地域の子育て	食育を通じての地域の子育て	食育を通じての地域の子育て
			レジ袋削減運動	レジ袋削減運動	h	レジ袋削減運動	レジ袋削減運動	レジ袋削減運動
			消費者啓発活動	消費者啓発活動	b	消費者啓発活動	消費者啓発活動	消費者啓発活動
	事		生活学校大会開催	生活学校大会開	<b>月催</b>	生活学校大会開催	生活学校大会開催	生活学校大会開催
	業		研究交流集会参加	研究交流集会参	≥加	研究交流集会参加	研究交流集会参加	研究交流集会参加
	事業为容		研修会開催	研修会開催		研修会開催	研修会開催	研修会開催
			行政機関等への協力	行政機関等への	協力	行政機関等への協力	行政機関等への協力	行政機関等への協力
			食品ロス削減	食品ロス削減		食品ロス削減	食品ロス削減	食品ロス削減
			防災知識向上	防災知識向上		防災知識向上	防災知識向上	防災知識向上
	健康寿命向上				健康寿命向上	健康寿命向上	健康寿命向上	

#### 2 事業コスト

事業費等(千円)		平成28年度		平成2	平成29年度		平成30年度		1年度	令和02年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	<b></b> 	85	85	85	85	85	85	85	0	85	(
伸び率	(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	09
	正規職員	3, 180	2, 703	2, 393	2, 393	2, 398	2, 398	2, 398	0	2, 398	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
	小計	3, 180	2, 703	2, 393	2, 393	2, 398	2, 398	2, 398	0	2, 398	C
国庫ラ	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
その	り他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	85	85	85	85	85	85	85	0	85	0
所要人数	正規職員	0.40	0.34	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	0. 30	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		負担金、補助	及び交付金85=	f円							

## 3 目標及び実績

<u> </u>	日保及い夫債							
	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	街頭啓発、市生活学校大会、研修会等の活動回数		目標値	5	5	5	5	
77		回	実績値	5	6	12		
活動指標			達成度(%)	100%	120%	160%	0%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	各活動の合計参加人数		目標値	500	500	500	500	
4		人	実績値	372	329	369		
成果指標			達成度(%)	74.4%	65. 8%	72. 6%	0%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III-7		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	消費生活知識の普及・向上や地域の生活環境改善、資源節約活動等、地域に密着した活動を幅広く、かつ意欲的に展開しているため。
見直し・改善内容	社会情勢の変化に応じた啓発活動、研修事業への参加をより促進していく。